

議会だより

あまぐさ



議会報告会を開催しました	2~3
一般質問 「企業誘致のPR方法は」	8~12
「高齢者肺炎球菌ワクチンの救済措置を」ほか	
議会あれこれ 「ペーパーレス会議を導入!」	14~15
「町内企業を見学」ほか	

No.218

平成31年1月25日
発行：愛知県大口町議会

議会報告会を開催しました!!

平成30年10月20日(土)、21日(日)の二日間にわたり、議会報告会を開催いたしました。

今回は、総務建設常任委員会と文教福祉常任委員会に分かれ、各委員会が所管する分野ごとに開催しました。

参加者の皆さんからいただいたご意見等の一部を紹介させていただきます。

【空き家対策】

- ・どのような状態が空き家なのか、空き家の定義は？
- ・空き家バンクとはどのような仕組みなのか？
- ・空き家の所有者への接触は難しい面があるので、空き家の管理に問題がある場合は行政主導で取り組んでほしい。



ダイヤの充実が求められるコミュニティバス

【コミュニティバス】

- ・北部ルートでは朝の通勤時間帯と夕方の時間帯にしかダイヤがないので不便。ゆつくり買い物ができるように昼間の時間帯のダイヤも検討を。
- ・運転免許証の返納に際して魅力ある特典を。

【交通安全対策】

- ・町道のセンターラインや路面標示が消えている所が多いので点検を。
- ・国道41号の6車線化工事の影響によりオークマ(株)付近の交差点で東西方向の渋滞がひどい。信号機の時間を変更できないか。

【その他】

- ・河北地区に避難場所がないので整備してほしい。
- ・河北学供を避難所として指定できないか。
- ・議員定数は今後どうなるのか。

総務建設常任委員会

日時 10月20日(土)
午後1時30分～3時15分
会場 河北学習等供用施設
参加人数 22人
テーマ 空き家対策、コミュニティバス、交通安全対策



総務建設常任委員会の議会報告会の様子



国道41号を東西に横断する道路の様子
(中小口3丁目交差点東側 平日午前9時頃)

文教福祉常任委員会

日時 10月21日(日)
午前9時30分～11時40分
会場 健康文化センター1階多目的室
参加人数 19人
テーマ 第1部 大口町の教育
第2部 認知症関係



文教福祉常任委員会の議会報告会の様子

【大口町の教育】

(家庭とのつながり)
・ 家庭への啓蒙活動を一歩踏み込んだ活動にすべき。

(教師の多忙化)
・ 部活動を学校教育から切り離し、民間に委託してはどうか。

・ 授業以外の行事は現況を見極めて取捨選択してはどうか。

(学校支援地域本部事業)

・ 学校支援のボランティアメンバーを10年前に立ち上げたが、新しい人が入ってこない。何らかの報酬が必要ではないか。

【認知症関係】

(災害時の要支援者対策)
・ 災害時の支援活動の対応はどのようか。

・ 支援するのは区長(区)なのか民生委員なのか。
・ 支援者登録のためには個人情報保護など法的措置が必要ではないか。

・ 災害時の情報提供は必要ではないか。



参加者の皆さんから様々なご意見をいただきました

町執行部からの回答

空き家対策

周辺地域に悪影響を及ぼす空家等については、行政から所有者に対し適切な管理をするよう促しますが、行政だけでは限界があるので地域の皆様の協力も得ながら取り組みたいと考えてます。

コミュニティバス

中部ルートを利用すれば何便があるので、そちらをご利用いただきたいと思います。詳しくは、町民安全課、または、まちなっと大口へお問い合わせください。

交通安全対策

主要道路については道路パトロール時にセンターライン、路面標示を点検し、消えている箇所の引き直しを計画します。信号機の時間変更については、その他の信号機への影響が広範囲に及ぶため難しいです。



当日配布した資料の一部。愛知県が発行している認知症チェックリスト

議会報告会でいただいたご意見、ご要望については、町執行部にお伝えさせて頂きました。すでに回答を得ているものもありますので、ご紹介いたします。

12月議会で決まった主な内容など

12月定例会を11月28日から12月20日までの23日間の会期で開催しました。

- 町提出議案(14議案、1諮問) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、基金条例の一部改正、平成30年度の補正予算など

採決の結果、14議案・1諮問を全会一致で可決しました。

- 請願 審議の結果 【採択】1件

一般質問は5人の議員が町政全般にわたり質問しました。

質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

条例の制定・改正

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

いじめ問題対策委員会及びいじめ問題調査委員会の各委員に対する報酬の見直し

問 専門性の高い知識や経験を活かして行う調査に対する報酬として日額2万円を追加するとあるが、どのような方で構成されているのか。

答 いじめの防止等に関する条例施行規則で法律、心理、福祉等に関して専門知識や経験を有する方としている。

問 調査業務が必要な事案が発生したのか。

答 重大な事案が発生しているわけではない。いじめに関する条例等は平成27年度に定めており、一般的な会議報酬のみを考えていた。

事案が発生してから委員を選任しては迅速さに欠けるため、その選任に取り掛かった際に調査業務の報酬も必要と判断した。

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

建築基準法第68条の2第1項の規定に基づき地区計画(地区整備計画が定められている区域に限る)の区域内における建築物に関する制限を定めるもの

問 遊技場の建設は制限されるが、遊技場を経営する事業者が区域内の土地を購入することはできないのか。

答 建築物の制限をするものであり、土地を購入することはできる。



建築物の種類が制限される新宮地区の一部(枠内)

平成30年度一般会計補正予算

〔河北学供空調機取替工事〕

問 空調の配管からアスベストが発見されたとのことだが、他の学共等の状況は。

答 全ての学共等はアスベストの調査を行っており問題はない。ただし、今回の空調の配管のように工事の際に中を開けてみないと分からない場合がある。配管の接続部分に使用されており、空調の吹き出しには関係ないため人体への影響はない。



今年度、空調取替工事を行った河北学供

〔防犯灯設置工事費〕

問 昨年度以前に区から寄せられた要望について、その実現度合いは。

答 28年度、29年度に要望されたものが36基あり、今回の補正予算ですべて対応する。



LED防犯灯が暗い夜道を明るく照らします

〔奨学金返還支援助成金〕

問 今年度予算は過去2年の実績を踏まえて計上されていると思うが、大幅な減額補正となっている。

答 企業へPRのお願いや、町内施設でのPRの他、町ホームページも活用して周知に努めてきた。大学を卒業して半年後に返済が始まるので、今後は大学のほうにもPRする場を広げていきたい。

平成30年度介護保険特別会計補正予算

問 要介護度3以上の人に対する紙おむつ等の補助の申請には領収書の他に、購入業者からの証明書が必要。他市町では、年1回の証明で良いところもあるが、本町の場合はどうか。

答 本町は購入した実績に応じて支払うということとで、3か月ごとに申請していただいている。他市町の事例は一度検討してみる。

請願・陳情

12月定例会に提出された9件の請願と6件の陳情は、所管の常任委員会で審査しました。

【請願】

・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

(不採択)

・介護保険制度の改善を求める請願書

(不採択)

・18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める請願書

(不採択)

・75歳以上の医療費患者負担2割引き上げをはじめ、これ以上の医療費患者負担増の計画中止を求める請願書

(不採択)

・障害者・児の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める請願書

(採択)

・国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げ、十分な保険者支援を行うことを求める請願書

(不採択)

請願者

・若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願書

(不採択)

愛知自治体キャラバン実行委員会
代表者 森谷光夫
紹介議員 吉田 正

【陳情】

・国に対して「放課後児童支援員等の処遇改善事業に係る事務等の簡素化を求める意見書」の提出を求める陳情書

(聞き直し)

・国に対して「学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書」の提出を求める陳情書

(聞き直し)

陳情者

愛知学童保育連絡協議会
会長 江坂 佳代子

・看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を国に求める陳情書

(聞き直し)

陳情者

・介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を国に求める陳情書

(聞き直し)

愛知県商工会連合会
会長 新美文二
大口町商工会
会長 舟橋浩司
他3名

陳情者

愛知県医療介護福祉労働組合連合会
執行委員長 渡邊 一

・保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と公定価格の抜本的な改善にむけて国に対し意見書提出を求める陳情書

(聞き直し)

陳情者

全国福祉保育労働組合
東海地方本部
執行委員長 薄美穂子

・商工会の経営支援体制確立への配慮と地域商工業振興策の拡充

(趣旨採択)

1議案を可決し、国へ意見書を送付しました。
・障がい児・者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書

(全員賛成で可決)

議員提出議案

9月定例会からの
継続審査案件

・臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書

(聞き直し)

陳情者

移植ツーリズムを考える会
理事 井田敏美
※関連記事を14ページに掲載しています。

過去の請願・陳情の審査結果等はこちらをご覧ください。
<http://www.town.oguchi.aichi.jp/2744.htm>



町政を問う

ここが聞きたい!

YouTube
公式チャンネル
「議会大口町」
QRコード



5議員が質問

「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

- 江口昌史 企業誘致のPR方法は…………… P8
企業誘致に伴う国道41号の渋滞対策は
- 吉田 正 国民健康保険税は協会けんぽ並みに…………… P9
- 大竹伸一 学共等を避難所に指定できないか…………… P10
認知症患者への支援と疑似体験講習を
- 柘植 満 高齢者肺炎球菌ワクチンの救済措置を…………… P11
学共等施設へ昇降機を設置できないか
- 宮田和美 五条川の浚渫^{しんせつ}について県に要望を…………… P12
高齢者自転車大会 大会用自転車の購入を江南警察に要望できないか

追 跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

平成29年12月議会

柘植 満

マイナポータル、通知の機能導入の考えは。

問 マイナポータルには子育てサービスの検索、忘れがちな手続きを知らせてくれるプッシュ型通知の機能がある。導入の考えは。

答 サービスの利用にはマイナンバーの取得やマイナポータルの利用登録が必要。それらの状況をみながら検討したい。

丹羽 孝

文書取扱規程

問 時代や環境変化に応じた内容の見直しを。

答 情報公開を意識して運用を見直したい。

こうなった

マイナンバーカードの取得者は平成30年10月末で1,920人、町人口の8パーセントほど。また、同時点でマイナポータルを利用したオンライン申請は1件もない状況なので、引き続き広報誌やホームページ等で情報発信していきたい。

質問者の満足度



がっかり

導入されたところでは便利だということで喜ばれている。今やスマホの時代、今後もご検討を。

本年12月末に行う文書管理システムの更新に合わせ、文書取扱規程を見直していく予定です。

質問者の満足度



まあまあ

現在及び将来の住民への説明責任が果たせるよう、資源情報公開条例と整合性がとれた文書取扱規程を期待しています。

企業誘致のPR方法は

まちづくり部長 町内126社へ企業支援ガイドを送付



江口昌史



一般質問動画
QRコード(江口)

また、年末年始に町長が企業訪問する際にも企業のニーズをうかがいながら、町の取り組みをPRしている。

江口

企業誘致における本町がターゲットとする業種は何か。

まちづくり部長 本町の企業誘致は製造業を中心に考えている。既に法律等で優遇されている物流施設等は調整区域内でも開発が可能であるが、製造業については、町の支援がないと開発できない地域が多くあるため、製造業を中心に考えている。

江口

どのような手法で企業に対して誘致のPRを行っているのか。

まちづくり部長 町内の製造業126社に対し、企業支援ガイドの送付と合わせてアンケートを実施した。資料内容の説明を希望すると回答した企業を個別に訪問し、本町の特徴であるオーダーメイド方式の企業誘致や各種補助金等についてPRさせていただいた。

江口

中小企業の工場を新設しやすくするために、都市計画法の面積要件(土地面積3千㎡以上)を緩和することはできないか。

まちづくり部長 要件を緩和の促進につながるが、一方で虫食いの開発が行われる恐れがある。都市計画の観点から乱開発を防止するためにも、この面積要件は適正と考える。

企業誘致に伴う国道41号の渋滞対策は

産業建設部長 渋滞の緩和に向けてインフラ整備に努める

江口

今後、企業の進出が増えると渋滞が深刻化すると考えるが、その対策は。

産業建設部長

本町における道路整備は、国や県が進める国道や県道の整備において渋滞緩和に向けた取り組みが進められている。

町道についても、交通安全対策と通過交通の誘導などを目的とした道路網の整備に着手しているところ。

江口

町道大口桃花台線を4車線化することはできないか。

産業建設部長

町の道路網整備計画では計画されている。今後は、町道小口線の整備によつては、交通量の増加も考えられるが、まずは国道41号6車線化等の整備事業の効果を検証しながら検討していく。



平日午前9時頃の町道大口桃花台線。国道41号に向かう車で渋滞しています

国民健康保険税は協会けんぽ並みに

健康福祉部長 過度な税負担とならないよう必要な繰り入れを行う

吉田

大口町の国保税は、協会けんぽと比べ

吉田

町は、引き続き法定外繰入れ（その他一般会計からの繰入金）

必要な繰り入れを行っていきたくと考えている。

得百万円刻みで保険税額と所得に対する負担率とを、平成29年度と30年度を比較したものを示して

他一般会計からの繰入金（金）を継続すべき。

吉田

全国知事会は、国保の都道府県化に際して、1兆円必要とい

ほしい。比較するモデル世帯は、40歳代夫婦で10歳代の子ども2人で、固定資産なしで試算を。

健康福祉部長

法定外繰入金は本来国保税で賄うべき支出を一般会計から補てんするもので、その削減、解消が求められている。しかし、被保険者の高齢化や一人当たり医療費の増加が懸念される中、すべてを国保税で賄っていきけるとは考えていない。

健康福祉部長

被保険者に負担を課すことなく、将来にわたり持続可能な制度であるためには、国による制度的措置や制度改革が必要と考えるので、機会をとらえて意見を申し上げます。

が、国保と協会けんぽでは被保険者の状況や財政構造が異なるので単純比較はできない。

健康福祉部長

試算は表1のとおりだが、国保と協会けんぽでは被保険者の状況や財政構造が異なるので単純比較はできない。

被保険者の過度な負担とならないよう、今後とも

町は、国に対して協会けんぽ並みの負担になるよう意見を言うべき。

が、国保と協会けんぽでは被保険者の状況や財政構造が異なるので単純比較はできない。

被保険者の過度な負担とならないよう、今後とも

町は、国に対して協会けんぽ並みの負担になるよう意見を言うべき。

が、国保と協会けんぽでは被保険者の状況や財政構造が異なるので単純比較はできない。

被保険者の過度な負担とならないよう、今後とも

町は、国に対して協会けんぽ並みの負担になるよう意見を言うべき。



吉田 正



一般質問動画 QRコード(吉田)

表1 国民健康保険税と社会保険料の比較(試算)

給与所得金額	平成29年度 国保税額 (円)	負担率 (%)	平成30年度 国保税額 (円)	負担率 (%)	協会けんぽ 愛知支部 年間保険料 (円)	負担率 (%)
100万円	134,700	13.47	151,100	15.11	94,398	9.44
200万円	255,100	12.76	287,860	14.39	178,932	8.95
300万円	357,300	11.91	404,700	13.49	254,060	8.47
400万円	423,300	10.58	481,700	12.04	332,630	8.32
500万円	489,300	9.79	558,700	11.17	402,024	8.04
600万円	555,300	9.26	635,700	10.60	458,800	7.65
700万円	621,300	8.88	712,700	10.18	529,341	7.56
800万円	687,300	8.59	789,700	9.87	578,662	7.23
900万円	753,300	8.37	866,700	9.63	645,761	7.18
1000万円	819,300	8.19	930,000	9.30	713,434	7.13

この表は、40歳代の夫婦に10歳代の子ども2人で、世帯収入は夫の給与所得のみ、固定資産なしの世帯で試算しています。

負担率は、給与所得金額に対する国保税・協会けんぽ保険料の割合を示しています。

学共等を避難所に指定できないか

地域協働部長 一時的に利用できるように地域と協議



大竹伸一



一般質問動画 QRコード(大竹)

大竹

町内10か所の施設が指定避難所(うち一か所は福祉避難所)に指定されているが、各地域にある学共等は避難所に指定されていない。その理由は。

地域協働部長

10か所の指定避難所を開設すると、多数の職員が対応することになる。各地域の学共等にまで拡大すると、職員の手が回らなくなる可能性があるため指定していない。



地域の避難所としての活用が求められています

大竹

町が指定している避難所まで、遠い行きつらい、という住民の声がある。地域にある学共等を一時避難所として指定できないか。

地域協働部長

まずは風水害を想定する中で、学共等を「自主避難所」として、地域住民の方が一時的に避難する場所として活用できるように地域の方々と協議していければと考えている。

認知症患者への支援と疑似体験講習を

健康福祉部長 体験の場の充実に向けて広く研究

大竹

認知症患者に切れ目のない支援をされていると思うが、その内容は。

健康福祉部長

本年度から認知症総合支援事業の取り組みとして、認知症地域支援推進員の配置と認知症初期集中支援チームを設置。専門職による切れ目のないサポートやケアはもちろんのこと、地域の皆さんの見守り支援も大切であると考え、認知症サポートチーム養成講座や認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練を実施している。

大竹

認知症患者の気持ちを理解するためにも、症状を疑似体験するVR(バーチャルリアリティ)を活用した講習を開催した実績は。

健康福祉部長

VRでは専用ゴーグルを使用することで、仮想空間において、日常生活の中で現れる「幻視」など、認知症の症状が「記憶障害」だけではないことを体験することができ



認知症の相談は地域包括支援センター、または健康生きがい課へお早めに!

本町では開催した実績はない。今後、認知症のみならず、高齢者のみなさんに寄りそう体験の場の充実に向けて広く研究

高齢者肺炎球菌ワクチンの救済措置を

健康福祉部長 任意の予防接種における公費助成の継続を考えている

柘植

肺炎球菌ワクチンは平成31年度から65歳のみが対象になる。感染症や重症化を防ぐために接種率を上げることが大事。

本町の接種状況はどの程度か。

健康福祉部長

23年度から任意の予防接種として75歳以上の方を対象に接種費用を助成し、現在までに523人が接種。26年度から30年度までは、60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫機能に

障害を有する方と、各年度内に65歳から100歳までの5歳刻みの年齢の方を対象に、希望すれば

定期の予防接種として接種できるようになっていく。対象者の半数以上が接種しており30年9月末現在で2,603人が接種。

柘植

31年度から65歳のみが対象となるが、接種していない人の救済措置等の対策はどうか。

健康福祉部長

現時点では、過去に公費助成を受けていない66歳

以上の方を対象に任意の予防接種の公費助成を継続することを考えている

が、31年度以降の定期予防接種について詳細な内容が国から示されていないので、詳細な内容が示されてから、改めて検討したいと考えている。

柘植

今年度で5歳刻みが終了することの周知を。

健康福祉部長

すでにホームページや広報おおぐちの5月号と10月号に掲載しているが、2月号と3月号広報で、

5歳刻みの定期接種の終了と併せて、任意の予防接種による公費助成についても周知する予定。

※平成31年1月、国は現在の制度を5年間延長することにしました。

学共等施設へ昇降機を設置できないか

地域協働部長 建築基準法の基準により設置は困難

表1 平成30年11月1日現在の行政区別高齢化率(%)

行政区	高齢化率
秋田	24.1
豊田	28.8
大屋敷	30.3
外坪	32.9
河北	22.3
余野	14.6
上小口	20.3
中小口	21.3
下小口	22.7
垣田	29.3
さつきが丘	34.2

柘植

各区の高齢化率は、

表1のとおり。平成30年11月1日における本町の高齢化率は22.5パーセント。

地域協働部長

階段昇降機の設置につ

いいて検討しているが、建築基準法によると、現在の階段の幅では設置が難しい。何か良い方法がないか、引き続き検討していきたい。

柘植

学共等は各区で高齢者が利用する機会が多いが、足が悪く二階に上がれないため行事に参加できないという声がある。



尾張北部聖苑に設置された階段昇降機。学共等にも何らかの対策を！

五条川の浚渫について県に要望を

ごんせり

産業建設部長 必要に応じて浚渫を要望している



宮田和美



一般質問動画
QRコード(宮田)

富田 昨年の浚渫工事は予算が足りず予定の約半分しかできていない。残りの部分についても浚渫してもらえらうに県へ要望を。

産業建設部長 町内の五条川の全域に

おいて、土砂の堆積状況が著しい流水阻害となっているかどうか、定期的に安全を確認し、必要に応じて浚渫してもらうよう、県に働きかけている。



早期の浚渫が望まれる五条川(河北地内)

富田 堤防の草刈りは地域団体が行う部分

はきれいになっているが、県が行う部分で中途半端な刈り方である。特に右岸側をしっかり切るように要望していただきたい。



堤防の中腹より下側に雑草が繁茂(河北地内)

産業建設部長 県が管理しなくてはならない箇所

の草刈りについては、維持管理の予算に制約があることから、堤防のり面の崩れ等の安全確認を行うため年1回しか行っていない。堤防に生える雑木の伐採や草刈りの要望があれば、その都度、県に要望しているところ。今後も引き続き早急な伐採を要望していく。

高齢者自転車大会

大会用自転車の購入を江南警察に要望できないか

地域協働部長 江南警察を通じて交通安全協会江南支部に働きかける



スラローム競技に挑む大口町チームの選手

富田

平成30年10月25日に名古屋市国際展示場において、交通安全高齢者自転車愛知県大会が開催された。

本大会は江南警察署管内で輪番制により3年に1回出場することになっている。

大会で使用する自転車は24インチと決まっております。今回の出場チームは出場するための自転車を入手するのに苦労された。江南警察署に大会用自転車を用意してもらえらうよう要望できないか。

地域協働部長

江南警察署は後援の立場のため購入する予定はないとのこと。犬山署管内では交通安全協会犬山支部が数年前に用意しているため、交通安全協会江南支部に相談したところ、前向きに検討していただけることになった。今後は江南警察署を通じて交通安全協会江南支部へ働きかけていきたい。

文教福祉常任委員会研修報告

委員長 酒井 正宗

文教福祉常任委員会は、平成30年10月29日、30日に委員7人と職員3人で佐賀県鳥栖市及び熊本県山鹿市を訪問し、所管テーマに関する視察研修を行いました。

施設分離型小中一貫教育

佐賀県鳥栖市

視察地の概要

鳥栖市は佐賀県の東部に位置し、福岡県に隣接した人口約7万3千人のまちです。市内には製菓、住宅、食品など優良な企業が多く立地し、佐賀県内でも唯一、人口増加が毎年見込まれています。



小学校教諭でもある指導主事による説明

取り組みの概要

市内にある4つの中学校区ごとに、それぞれの中学校区に属する小学校と一貫した教育目標を立て、小中を通して連続性のある指導を実践されています。

主な取組みとして、中学校の教師が小学校に向いて理科や算数の授業を行ったリ、教科「日本語」の授業を小中合同で行ったりするなどしています。このほかにも小中学校が交流するものも多くありました。

教科「日本語」

小中一貫教育の大きな柱として、教科「日本語」を新設し、日本語教育を推進しています。

これは文部科学省の教育課程特例校の認定を受け、日本の言語や文化に親しむ事により日本語の持つ美しさや、日本人が持っている感性、情緒を養い、日本人としての教養を身につけ、わが国の言語や文化を継承し新たな創造へと、繋いでいく態度を育てる事を目標として授業を行っています。

所感

鳥栖市の小中一貫教育は学力の向上など、取り組みの効果はあると感じられました。

本町でも小中一貫教育的なことは可能ではないか、また、先生の多忙化に繋がりがねないが、相互乗り入れの授業は、取り組んでどうかと感じました。た有意義な視察となりました。

認知症支援策

熊本県山鹿市

視察地の概要

山鹿市は熊本県北部に位置し、福岡県と大分県に隣接した人口約5万3千人のまちです。北部には山林、南部には田園が広がる自然豊かなところ

です。人口は毎年減少し、現在35・6%の高齢化率は、2025年には、38・7%に達する見込みとのこと

取り組みの概要

認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまちづくりを目指し、人材育成、支援体制の整備、地域資源ネットワークの構築、地域の拠点づくりを4つの柱に各種施策に取り組みられています。

人材育成では、認知症サポーターリーダー養成講座の企画・実施のほか、子どものころから認知症

の理解を深めてもらうと、小中高と学校施設での認知症サポーターの養成講座に取り組みんでいます。

地域の拠点づくりでは、認知症の人が参加し、地域住民や子どもたちと自然にふれあい、理解する場となるサロン活動の支援に取り組みんでいます。

サロンは10人〜20人程度の集まりで、地区公民館等のほか、地域住民の方の自宅等を利用してきめ細かい活動を行っており、現在は160カ所ほどのサロンがあるとのこと

です。このような場を設けることで、出会う機会があった人同士の繋がりや、新たな関係性が出来上がる事も期待されているとのこと

所感

人口減少と高齢化という避けられない現実に対し、早い時期から大人から子どもまでを巻き込んだ人材育成、地域の支援体制やネットワークの構築などに取り組みられています。

このように、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組まれる姿勢は、本町の認知症対策にも参考になるものと感じました。



大変参考になる取組みを勉強できました

議会あれこれ

その他の議会の
出来事をお知らせします

ペーパーレス会議を導入！

議会では紙資源の節約と経費の削減、および議員と職員の情報共有を目的とし、タブレット等を利用したペーパーレス会議システムを平成30年第8回定例会（12月議会）より導入しました。

導入にあたっては、昨年1月に議員3人及び役員職員3人で構成されるプロジェクトチームを立ち上げ、すでに導入している議会の視察のほか、製品のデモを行い検討してきました。

今回の定例会はタブレットを使用して初めての議会ということですが、心配する面もありませんが、



定例会最終日の本会議の様子。各議員の席にはタブレットが並んでいます

大きなトラブルもなく、無事に会議を終えることができました。

導入による主なメリット

- (1) 電子化に伴い、過去の議事録・資料等を有効活用した会議運営が可能になる。
- (2) 議案等の印刷に係る事務作業が軽減される（差替えを含む）。
※議案等の印刷に係る年間の職員人件費について約60万円と試算。
- (3) ペーパーレス化による印刷費用等の削減効果がある（カラー表示が容易）。
- (4) 通常の会議に限らず、議会広報の校正等の議会活動において有効活用が見込まれる。
- (5) タブレットにデータを保存し住民に説明する際等、議員活動においての有効活用が見込まれる。



この勉強会では、さっそくタブレットを活用しました

臓器移植の現状について勉強会を開催！

文教福祉常任委員会は、平成30年9月定例会において継続審査とした、「臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書」を審議するにあたり、臓器移植の現状について勉強する必要があると判断しました。

このため、平成30年11月26日に公益社団法人日本臓器移植ネットワークより講師として事業部長

の林昇甫氏をお招きし、日本の臓器移植の現状と問題点についての講義を受けました。

この勉強会には、委員以外の議員や、関係部署の職員も参加しました。臓器移植の基本的なことから、日本の臓器移植における課題等をわかりやすく説明していただき、大変参考になりました。

昨年も大口町議会では、できるだけ多くの皆さんに、議会のことを知ってもらえるよう、平成30年11月3日開催のふれあいまつりにて議会クイズを実施しました。

当日は、多くの方に参加していただき、ありがとうございました。

これからも、住民のみなさまに議会のことを知ってもらい、身近に感じていただけるよう努力していきたいと思えます。

当日の出題内容の一例

- ①町議会議員 だれが選ぶ?
(町長/町民)
- ②町議会議員 現在の女性議員は何人?
(1人/2人)
- ③町議会議員 定数は?
(15人/18人)
- ④町議会議員 任期は何年?
(4年/6年)
- ⑤町議会 取り組んでいる情報発信は?
(ツイッター/ユーチューブ)

答えは下欄



全問正解を目指して!!

平成30年11月15日と26

日、2グループに分かれて大口町仲沖で航空機部品などの金属加工を手掛

けられていらっしゃる、(株)カマタ製作所さんを訪問させていただきました。

当日は、代表取締役の鎌田基弘氏から、金属のかたまりから削り出された部品を拝見させていただきながら、こういった製品に利用されているのが説明を受け、その後、工場内を案内していただきました。

町内には、素晴らしい技術をお持ちの企業が数多くあり、まちの発展に大きく貢献していただいております。

今後、企業の声を直接聴くことで、議会としても何かのお役に立てればと思えます。



素晴らしい加工技術の一端を拝見させていただきました

議会クイズの答え

- ①町民
- ②1人
- ③15人
- ④4年
- ⑤ユーチューブ



松江市に寄贈された堀尾吉晴公のアルミ削り出しプレートも手掛けられました

まちの 元気者

井上豊子先生と茶華道クラブの皆さん ～45年続く金助桜まつりとともに～

今回、豊田地区のイベントには欠かせない存在となっている、茶華道クラブの皆さん取材しました。

♪ クラブ発足のきっかけは？

昭和48年に始まった金助桜まつりのおり、豊田区公民館にて婦人会員として、いけ花展示と抹茶を振舞うことになりました。その後、昭和54年に豊田学共ができた際に、茶華道クラブを発足させました。



真剣なまなざしでお手本を見せる先生

♪ 茶華道クラブのお稽古はどこでやってみえますか？

豊田学共にて、毎月第2、第4土曜日に午後7時から10時までお稽古をしています。

現在、会員を募集していますので、興味のある方はお気軽にお越しください。



私たちと一緒に活動してみませんか!!

♪ 現在の活動状況は？

多くの方に親んでもらえるよう、保育園、児童センター、JA、高齢者施設、ハートフル大口等に伺っています。

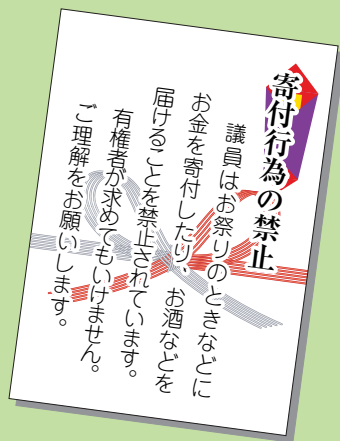
今年は愛知県民茶会にも参加し、茶会の作法の勉強も行いました。

取材を終えて

先生の生きがいは、クラブ員の人たちが笑顔で楽しくお花を生ける姿を見ることだそうです。いつまでも健康でご活躍されますよう頑張ってください。(鈴木義彦)

表紙の写真

年少の園児たちにとって初めての生活発表会。ドキドキしている様子でしたが、温かい拍手をもらってうれしそうな表情です。
(平成30年12月1日撮影 大口中保育園)



みなさん議会傍聴に 来てください

3月定例会予定

- 2月28日(木) 提案説明
- 3月 4日(月) 一般質問
- 3月 6日(水) 一般質問
- 3月 8日(金) 質疑
- 3月11日(月) 質疑・委員会付託
- 3月13日(水) 総務建設常任委員会
- 3月15日(金) 文教福祉常任委員会
- 3月22日(金) 討論・採決

手続きは簡単です!
役場3階で名前を書くだけ

会議録が閲覧できます

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/2741.htm>



発行責任者 議長 丹羽 孝
議会広報常任委員会 委員長 鈴木 義彦
副委員長 大岡 孝伸
委員 船岡 孝一
副委員 酒井 孝夫
委員 宮田 美和

12月定例会 No.218
平成31年1月25日



発行/大口町議会 編集/議会広報常任委員会
〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地
TEL (0587) 95-1702 (直通) FAX 95-1454
議会だよりは再生紙を使用しています。